PRESS RELEASE

国立大学法人 長崎大学 NAGASAKI UNIVERSITY

2026 年 4 月 27 日

報道機関　各位

未来へつなぐ、学校の「記憶」と「記録」
―閉校を迎える対馬市立今里小学校と教育学部生の協働実践―

長崎大学教育学部・畑中ゼミは、これまでの 3 年間、対馬市立今里小学校（全校児童 4 名）と協働した教育活動を継続してきました。

同校は 2026 年度をもって閉校し、153 年の歴史に幕を下ろします。これを受け、畑中ゼミでは、子どもたちの学びに伴走しながら、学校で紡がれる「記憶」と「記録」を未来へつなぐことを目的に、児童、教職員、保護者、地域住民とともに 1 年間にわたる協働実践に取り組みます。

web での学習支援の様子

現地での学習支援の様子

多くの離島を抱える長崎県において、子どもたちの学びをいかに保障し、学校を核とした地域づくりをどのように進めていくかは喫緊の課題です。教育経営学を専門とする畑中ゼミでは、これまでマネジメントやリーダーシップの視点から、教職員・保護者・地域住民が協働して創る教育活動の在り方を検討してきました。本実践は、そうした学びを現場で展開するアウトリーチの一環として位置づけられます。

本取り組みでは、オンラインおよび対面による日常の授業の支援や、「総合的な学習の時間」等の教育活動への参画、さらに PTA・地域住民と連携した学校行事への参加などを予定しています。これらは、学生が大学で学んできた指導法や教育実習等の成果を実践的に生かす機会にもなります。

対馬市立今里小学校は、5 月 28 日（木）に長崎市へ修学旅行を予定しており、畑中ゼミでは直近の活動として、5 月 11 日（月）、18 日（月）に修学旅行計画の作成に参画することにしています。また 28 日当日には、長崎市での学修を支援する予定であり、計画段階から当日まで一貫して関わります。また、6 月以降も運動会や学習発表会等の学校行事への参画を予定しております。

記

【実施概要】

日時：年間を通じての実施。

会場：長崎大学教育学部 畑中研究室、対馬市立今里小学校ほか

直近のスケジュール：

5月 11 日（月）11：15～12：00　修学旅行計画作成への参画（web）

18 日（月）11：15～12：00　修学旅行計画作成への参画（web）

28 日（木）長崎市における修学旅行の支援（対面）

なお、本活動に参加する学生の多くは将来、教職に就くことを目指しており、教育現場で求められる資質や学校を取り巻く環境への理解を深めるとともに、教師としての視野と実践力を養う貴重な機会となっています。

多くの方にこの取り組みを知っていただけるよう、報道を通じて広く発信していただけますと幸いです。取材へお越しいただける場合は、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

【本リリースに関するお問い合わせ先】
長崎大学教育学部　人間発達講座 学校教育　准教授　畑中大路
Mail：taijihatanaka@nagasaki-u.ac.jp